

平成25年11月11日

各 位

会 社 名 日本風力開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 塚脇 正幸
(コード番号 2766 マザーズ)
問合せ先 代表取締役専務 小田 耕太郎
(TEL. 03-3519-7250)

平成26年3月期第2四半期（累計）連結（及び個別）業績予想数値と実績値との差異及び
平成26年3月期通期連結（及び個別）業績予想数値の修正に関するお知らせ

平成25年5月15日に公表しました平成26年3月期第2四半期（累計）連結（及び個別）業績予想数値と実績値との差異が生じたのでお知らせいたします。あわせて、平成26年3月期通期連結（及び個別）業績予想数値を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値の差異
（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,868	△650	△1,032	△1,069	△71.06
今回実績値 (B)	2,701	△644	△828	△929	△61.78
増減額 (B-A)	△166	5	204	139	
増減率 (%)	△5.8	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	1,837	△1,643	△2,234	△2,927	△194.68

※当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(差異の理由)

第2四半期累計期間につきましては、風況が予想を下回ったことから、売上高は予想対比 166 百万円減収の 2,701 百万円となりました。一方、営業利益におきましては、販管費を中心に削減に努めたことから、営業損失は予想対比 5 百万円改善し 644 百万円となりました。経常利益につきましては、修繕費に関して保険金がおろることが確定したため、受取保険金として 208 百万円を営業外収益に計上しました。この結果、経常損失は予想対比 204 百万円改善し 828 百万円となりました。

2. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値と実績値の差異

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	201	△587	△282	△18.74
今回実績値 (B)	266	△124	△242	△16.14
増減額 (B-A)	65	463	40	
増減率 (%)	32.3	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	—	—	—	—

※前期第 2 四半期実績については公表していないため「—」としております。

※当社は、平成 25 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。このため 1 株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

(差異の理由)

第 2 四半期累計期間の個別業績につきましては、開発中の子会社からの業務受託収入が予想を上回ったため、売上高は予想対比 65 百万円増収の 266 百万円となりました。経常利益につきましては、販管費を中心に削減に努めたことから、経常損失は前回業績予想比 463 百万円改善し 124 百万円となりました。

3. 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,694	1,022	237	△156	△10.37
今回修正予想 (B)	7,243	632	162	51	3.39
増減額 (B-A)	△1,451	△390	△75	207	
増減率 (%)	△16.7	△38.2	△31.6	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	6,283	△726	△1,299	3,862	256.77

※当社は、平成 25 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。このため 1 株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(修正の理由)

第 2 四半期累計期間において、風況が予想を下回り売電収入が減収となっていること及び六ヶ所村における環境省補助金交付対象事業である蓄電池事業において、前回業績予想時に折り込んでいた蓄電池の売上は、子会社の吸収合併に伴い売上から特別利益の補助金収入に変更（特別損失として同額の固定資産圧縮損を計上見込み）となることから、連結業績予想の売上高については、1,451 百万円減収の 7,243 百万円となる見込みです。営業利益については、売電収入の売上減少の影響により、前回業績予想比 390 百万円減益の 632 百万円になる見込みです。経常利益についても、第 2 四半期累計期間において 208 百万円の受取保険金を計上したものの、売電収入の売上減少の影響により、前回業績予想比 75 百万円減益の 162 百万円になる見込みです。当期純利益については、第 2 四半期累計期間において過年度決算訂正関連費用等の特別損失 119 百万円を計上したものの、開発中の案件譲渡に関わる特別利益を見込んでいることから、前回業績予想比 207 百万円増益の 51 百万円となる見込みです。

4. 平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,562	△415	△412	△27.39
今回修正予想 (B)	3,245	459	305	20.27
増減額 (B-A)	1,683	874	717	
増減率 (%)	107.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	605	△411	3,225	214.48

※当社は、平成 25 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。このため 1 株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(修正の理由)

個別業績予想の売上高については、主に売電子会社6社の吸収合併により増収となる見込みであり、売上高は、前回業績予想比1,683百万円増収の3,245百万円となる見込みです。経常利益については、合併消滅会社の減価償却費等の費用が当社にて計上されるものの、合併により売上高が増加する結果、前回業績予想比874百万円増益の459百万円となり、当期純利益も717百万円増益の305百万円となる見込みです。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上